



☆☆ニュースレター☆☆

第163号
発行日:2019. 10. 23
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員のほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス
会長:稲垣 正彦
発行責任者:事務局長・桑原 正明
千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2
npo-kleines-463@catv296.ne.jp
TEL/FAX:043-463-1337
<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>

令和に時代が代わってすでに半年、以下は第162号(2019/6/3 発行)以降のおもなイベントです。

・R01.07.13:第107回「仲間と歩こう会」---四社大神方面へ。27名参加



・R01.07.27: 第37回ユウカリ祭り---警備・誘導で延べ51名参加

・R01.08.17: 小竹区盆踊り大会---警備・誘導(5名参加)

・R01.08.25: ユウカリが丘地区合同パトロール---自治会、小中 PTA・児童生徒等 120 名参加



自生小主
中徒中防
防も学犯
の合参加
同パの団
トした体
た童や



・R01.09.05: バーベキュー会---25名参加で懇親を深める



イベント担当の女性陣が大活躍のバーベキュー会(会員のお子さんも参加)



・R01.09.14: 第108回「仲間と歩こう会」---旧志津小青菅分校方面へ(17名参加)



青菅分校前で久しぶりの集合写真



途中の田んぼ跡。アイガモがたぐさる。



・R01.09.17: 懇親ゴルフ会---成田 FF コースで開催(9名参加)

《新入会員の紹介》

〔特別会員〕

「**㈱千葉マツダ・ユーカリが丘店**」---(R01.10.9 入会)

「**千葉スバル**㈱**ユーカリが丘店**」-----(R01.10.21 入会)

〔正会員〕

・新井和人(あらい・かずと)さん---(R01. 5. 10入会・ユーカリが丘4丁目在)

・小見邦雄(おみ・くにお)さん---(R01. 9. 5入会・上座在)

・室井正晴(むろい・まさはる)さん---(同上・ユーカリが丘4丁目在)

・齋藤寛之さん(さいとう・ひろゆき)さん---(同上・西ユーカリが丘在)

・勝木正昭(かつき・まさあき)さん---(同上・ユーカリが丘3丁目在)

会員投寄稿 -47- 「所感--入会にあたり--」 (勝木正昭)

ユーカリが丘に在住22年。人生百年時代と言われている現在、退職後の人生を健康に過ごし、やりがいを見つけていきたいと思っています。

アメリカの実業家・詩人サミュエル・ウルマン(Samuel Ullman)作 「青春の詩」にある『年齢を重ねるだけで人は老いない、理想を失ったとき初めて老いる。青春とは人生のある時期ではなく、心の持ち方』という一節に痛感しました。先年112歳で亡くなったフランス人女性 ジャンヌ・カルマンは、生前、元気な理由を尋ねられると“二つあり、笑いと退屈しないこと”と答えたと言う。感動と好奇心です。

これからは定住の地であるユーカリが丘のまちづくりに携わっていきたいです。私は生涯学習の一つで、飲食を通じての地域振興をテーマにグループで学んでおり、何か地域の社会に役立ちたいと思っていました。かねがねクライネスサービスのオレンジ色のユニホームを着た皆さんがパトロールや清掃、植栽などしている姿をまぶしく見ていましたが、自分にもお手伝いできる事があればと思い、知人の紹介で入会しました。今後とも宜しくお願いします。

編集担当のつぶやき**「ラグビーW杯2019」**

10月20日東京スタジアムで開催されたラグビーワールドカップ2019 準々決勝で日本は負けた。しかし試合後のスタジアムでは誰も帰るそぶりを見せず、選手・関係者には総立ちの拍手。テレビ側も余すところなく、会場の光景を伝えたが、これまで経験したことがないほどの感動を覚えた。

選手の中には観覧席の家族から子供をグラウンドに受取り肩車しながら、一緒に挨拶回りする人まで。外国出身者が何人かいたことで国際色も豊か。迷惑をかけたであろう家族へ労いの気持ちが表れたことでしょう。

日本チームの愛称は Brave Blossoms。「桜の勇者たち」は予選を無敗のグループ1位で初めてベスト8に進むという歴史を作りながら過去2回の優勝経験がある南アフリカチームに3-26のスコアで敗れたが、極限までの力を尽くしたあとの姿は実に爽やかで、未来に大きな夢をつないだ。(小林弘司=にわかラグビーファン)